

地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会（第27回）の概要

1 開催日時

平成30年9月11日（火） 14:00から15:05まで

2 開催場所

山口県議会棟6階 第2特別委員会室

3 出席者

評価委員会委員： 4人

事務局： 5人

法人： 11人

4 内容

(1) 県健康福祉部長挨拶

(2) 議事

① 地方独立行政法人山口県立病院機構の第3期中期目標（素案）について

- ・ 事務局から資料1～資料4について説明

主な質疑応答・意見

[●委員 ○事務局 □法人]

【経営基盤の強化・働き方改革について】

- 経営基盤の強化については、適切な施設整備や人員配置を求めているのか、それとも病床利用率や診療単価の向上などを求めているのか。
- 諸々の取組を総称して経営基盤の強化と表現している。
- 経営基盤を考えるうえで、今後、働き方改革等への対応が必要であり、従事者の人数を増やすことになれば、支出は増えることとなる。国の動向を踏まえて、きめ細かい対応が必要と考える。
- 働き方改革については、働き方のみならず医師の偏在対策、介護との関係、応召義務など多岐に渡って検討されている。そういったものを踏まえて病院機構の方で検討していただきたいと考えている。
- 経営基盤の強化について月次ベースで数字を見て経営陣が速やかに対応すべきと考える。
- 病院機構においては、毎月、患者数や医業収益などについて分析を行っている。
- 県としては、経営基盤の強化という表現で総括していると考えている

が、記載内容については検討する。

【危機管理について】

● 北海道での地震において、病院が停電により患者の受入が出来ないということがあった。危機管理に関する項目を設け、災害への対応等について記載してはいかがか。

□ 総合医療センターは、基幹災害拠点病院の役割を担っており、大規模災害の発生時には、最低限の業務が継続できるよう、本年3月に策定したBCP(大災害時病院業務継続計画)に沿って、対応することになる。

なお、電気であれば自家発電機3台で72時間対応が可能であり、患者用の飲料水・食料は3日分の備蓄をしている。

- ・ 中期目標(素案)については、委員からの意見や今後行うパブリックコメントの結果などを踏まえて更に検討を進め、次回の評価委員会で説明することとなった。

② その他

- ・ 次回の評価委員会は、11月5日(月)の午後2時から開催する。